

夏休みを迎える皆さんへ

児童・生徒用

1 感染防止対策の基本を徹底しよう

- ✓ 「身体的距離の確保」「マスクの着用」「こまめな手洗い」を徹底し、感染リスクが高まる3密（密閉・密集・密接）のうち、1つの密でも回避しよう。
 - ただし、気温や湿度が高い日は、熱中症などのリスクを避けるため、人と十分な距離を確保したうえで、マスクを外して水分補給。
- ✓ 自分のみならず、家族みんなで感染予防に心がけましょう。

2 自らの体調チェックを徹底しよう

- ✓ 「健康チェックカード」を利用し、毎日の体調について自己チェックを徹底しよう。
 - 同居家族の体調も確認し、自分だけでなく同居家族に該当症状が一つでもある場合には、部活動等は参加せず、必ず自宅で休養する。
 - 特に心配な症状（高熱、強いだるさや息苦しさ、味やにおいを感じない、かぜ症状や微熱が継続）がある場合は、すぐに連絡するとともに、医療機関を受診する。
 - 本人又は同居家族がPCR等ウイルス検査を受検することになった場合は、すぐに連絡する。

連絡先：(各学校又は市町村教育委員会で記載)

3 家庭や学校外での感染防止対策を徹底しよう

- ✓ 家庭内においても、エアコンの温度設定を適切にして部屋の換気に努め、近距離での会話や大人数での食事などは避けよう。
- ✓ 学校外の施設（学習塾や図書館等）を利用する場合も、マスクを着用するなど感染防止対策を徹底しよう。
- ✓ マスクなしでのカラオケ、同居家族以外でのバーベキューは、感染リスクが高いため自粛しよう。
- ✓ 東京オリンピック・パラリンピックについて、自宅や飲食店等での飲食を伴う大人数でのテレビ観戦は自粛しよう。

4 県をまたぐ不要不急の外出は慎重にしよう

- ✓ 県をまたぐ移動、特に東京都や愛知県など感染拡大地域への不要不急の外出は自粛するなど、慎重に考え行動しよう。

※ 新型コロナワクチンについて

新型コロナワクチンは、高い効果が認められていますが、あくまでも本人の希望に基づいて行われるものであり、接種を希望しない人に対する偏見や差別等のハラスメントが起こらないよう、無責任な情報発信などに注意しましょう。